

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
16103001	社会的共通資本の理論的、制度的、歴史的研究	宇澤 弘文（同志社大学・研究開発推進機構・教授）	A

本研究の課題は、社会的共通資本の理論的、学術的、制度的、歴史的・文化的側面について研究することである。社会的共通資本についての具体的な研究対象は、自然環境、社会的インフラストラクチャー（運輸、交通、電力、水道等）、制度資本（教育、医療、司法・金融制度等）の幅広い分野にまたがっている。出版された論文（特に英文）の数は多いとはいえないが、その理論的・学術的側面はケンブリッジ大学出版局から出版された *Economic Analysis of Social Common Capital* という国際的水準から見て質の高い研究成果によって、制度的側面は『社会的共通資本と設備投資研究所』によって、歴史的・文化的側面は『地球温暖化と経済発展』によってそれぞれ取り扱われ、所期の研究目的は達成されている。研究の学術的価値は十分に高いものと評価できる。

本研究は、宇澤弘文教授が研究代表者として精力的な研究活動と成果発信活動によってリードしてきたが、その反面、研究代表者に比して研究分担者による研究成果がやや乏しく、両者の研究成果の関連が明確でないくらいがある。この点は2009年から出版予定の刊行物に期待したい。

また、当初、日本国内で開催予定だった国際フォーラムが中止になったことは残念だった。